

平成19年 9月 28日

各 位

アイフル株式会社
代表取締役社長 福田 吉孝
(コード番号 8 5 1 5)
(上場取引所 東証第1部・大証第1部)
問い合わせ先 広報部長 香山 健一
TEL 03-4503-6050(広報部)
03-4503-6100(IR室)

ボランティア休暇制度の導入について

アイフル株式会社(本社:京都市 代表取締役社長:福田 吉孝)は、平成19年10月1日より、ボランティア休暇制度の導入を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. ボランティア休暇制度の導入の目的

当社は、これまで社会貢献活動の一環として、公益法人に対する継続的な寄付活動をはじめ、大地震や暴風雨などの天災による被災地への義援金の寄付、地域イベントへの協賛、クールビズ運動等による環境問題への取組み等を行ってまいりました。

今回、当社従業員の自主的な社会貢献活動を支援する事を目的として、『ボランティア休暇制度』を導入し、従業員の社会貢献活動への一層の参加促進を図ることといたしました。

2. ボランティア休暇制度の概要

(1) 対象者

全従業員(嘱託社員、契約社員含む)

(2) 対象活動

各地域のNPO・地方公共団体等の公的・非営利団体が主催する活動に参加して行う社会貢献活動を対象とし、主に以下の5項目となります。

社会奉仕(児童福祉・高齢者福祉・障害者福祉など)

自然環境保護(清掃活動・リサイクル活動など)

団体活動(スポーツ大会・地域催物へのボランティア活動など)

災害救済活動

その他、会社が認めたもの

(3) 取得日数

年間5日まで(連続取得可)

(4) 処遇等

特別有給休暇を付与します。

ボランティア保険への加入を必須とし、加入手続き・費用は会社が負担いたします。

<ご参考> (主な社会貢献活動)

1. クールビズ運動

2006年よりクールビズ運動を行っております。

2006年度実績：CO₂削減量 126,128kg (前年度比較)

2. 地域イベントの協賛

2007年5月に京都府にて開催された『アジア開発銀行 第40回年次総会』に協賛いたしました。
また、日本三大祭の一つ、京都祇園祭に毎年協賛しております。

3. 継続的寄付活動を行っている主な公益法人

- ・関西盲導犬協会 [盲導犬の育成・普及]
 - ・京都ライトハウス [視覚障害者支援]
 - ・日本レスキュー協会 [災害救助犬育成・救援活動]
- その他6法人

4. 最近の災害義援金寄付

2007年

- ・新潟県中越沖地震(7月)
- ・熊本県集中豪雨(7月)
- ・能登半島地震(4月)

2006年

- ・長野県集中豪雨(9月)
- ・鹿児島県集中豪雨(9月)
- ・宮崎県集中豪雨(9月)
- ・インドネシア・ジャワ島中部地震(6月)

2005年

- ・パキスタン北部地震(10月)
- ・台風14号被害 宮崎県・山口県・鹿児島県(9月)
- ・米国大型ハリケーン『カトリーナ』被害(8月)
- ・福岡県西方沖地震(3月)

5. その他の活動

- ・エコキャップ運動参加
- ・使用済み切手の収集活動

など

以上